「季節の花 300」
http://www.hana300.comより
（写真・説明文引用）

秋明菊
（しゅうめいぎく）
花言葉…薄れゆく愛、忍耐

秋に、菊に似た花を咲かせるところからこの名前に。中国原産。かなり昔、日本に渡来。漢名は「秋牡丹」。花のあと、綿毛が出てくる。その変化がおもしろい♪濃いピンク色の花は別名で「貴船菊（きぶねぎく）」。京都の貴船地方に多いことによる。

花のお便り

2017.10　No.136

E-mail : info@miyazaki-p.co.jp
http : //www.miyazaki-p.co.jp/
〒157-0062 東京都世田谷区南烏山5-33-2
TEL. 03-5384-1331・FAX. 03-3305-2528

今年は異常天気の夏だった。6月の梅雨入り後雨が少なく、7月は夏を先取りしたかのような天気が続いた。ところが、梅雨明け宣言をしたとたんに悪天続き、8月は曇りと雨の連続。「梅雨がなく夏きて夏なく秋が来た」お陰で私のミニ畑のゴーヤも茄子も情けない状態で、雑草ばかりが育った。

名入れカレンダー・オリジナルカレンダー締め切り近づく！

一日一回は誰もがカレンダーは見るのではないか。私も至近距離にB2判の大きな数字のカレンダーを飾ってある。印刷の営業は手帳のカレンダーなしでは仕事になりません。それは印刷特有の工程の多さに起因します。この国独自の、元号と西暦の併用も何かと物事を複雑にします。先日も平成27年、西暦2019年と勘違いし、お客さまに指摘されるという恥ずかしい体験をしました。そんな訳でカレンダーは大切で、今やカレンダーはなくてはならないアイテムとなっています。制作料は以外に安く、100部で約30000円とお手頃となっています。最近はオリジナルカレンダーの制作も増加しており、お客さまの書いた絵画、撮影した風景やペットの写真、自作の短歌・俳句などをカレンダーにすることも多くなっています。一生の思い出となるカレンダーを作成しましょう。

気まぐれエッセイ　敵前逃亡は強者か弱者か？

からぴょん▶

青天の霹靂とでもいうのか、国民の多くが「まさか」と思ったことだろう。突然の解散宣言。憲法学者の木村草太氏によれば、首相には解散権なるものはないようだ。ところがそんなことは意に関せず、己の道を突き進む。「もりとかけ問題」は丁寧に説明すると確かにいった。ところが9月25日のNHKの放映では、その説明は国会でなく、選挙の演説でやるという。え、それって自分の都合の良いことだけを垂れ流すだけで、説明とは違うのでは。私の認識では、3ケ月前に「臨時国会で丁寧に説明する」と聞こえたが。これが安倍さん一流の目眩ましか。「仕事人内閣」は何も仕事せず。物事すべて自分の都合のいいように説明。そして今回は野党から攻撃されることを恐れ、「敵前逃亡」。そして選挙では「政界ちゃら男」の本領を発揮して喋りまくり、国民の人心を撹乱するという、いつものパッターですか。もっと真面目に仕事をしなさい。それに、国会を開かずいきなり「カイサーン」では健全な青少年諸君にこの事態をどう説明するのですか。怒れる老人より一句。

ちゃぶ台をひっくり返す夜寒かな